

北海学園大学卒業予定者の採用を
ご検討されている企業の皆さまへ

1
2022年、
採用はどうか？

2
採用できる
求人票とは？

3
北海学園大学生
の特徴

4
内定辞退の
防ぎ方

5
インターンシップ
の効果は？

6
内定のおし方
と時期

7
学生は何で
企業を知る？

8
企業選びの
ポイント

9
学生はいつ
どう動く？

新卒大学生
採用
DATA
BOOK
2022



北海学園大学
Hokkai-Gakuen University

INDEX

北海学園大学 新卒大学生 採用DATA BOOK

1 2022年、
採用はどうか？
2P 2021年の総括と2022年の
採用戦線を予測。

2 北海学園大学生
の特徴
3P 卒業生を採用した企業が
評価する北海学園生とは？

3 インターンシップ
の効果は？
4P 実際にインターンシップを行った
企業の声を紹介。

4 学生は何で
企業を知る？
5P 数ある企業の中から
どうやって入社企業と出会うのか？

5 学生はいつ
どう動く？
6P 売り手市場の今年は
いつ動き始めるのか？

6 企業選びの
ポイント
7P 学生は企業のどこをみて
選択しているのか？

7 内定の出し方
と時期
8P 内定はいつ出すのが効果的？

8 内定辞退の
防ぎ方
9P 内定辞退を防ぐ内定の出し方とは？

9 採用できる
求人票とは？
10P 採用費0円。求人票の活用法。

■図表1 北海学園大学在籍者数(3年生・4年生)

2021年5月1日現在

		3年生		4年生	
		1部	2部	1部	2部
経済学部	経済学科	187 (43)	80 (5)	219 (37)	122 (10)
	地域経済学科	162 (41)	42 (12)	167 (42)	67 (10)
経営学部	経営学科	178 (68)	140 (35)	203 (77)	157 (47)
	経営情報学科	151 (60)		170 (83)	
法学部	法律学科	166 (74)	111 (26)	189 (57)	176 (34)
	政治学科	126 (48)	70 (14)	125 (37)	79 (15)
人文学部	日本文化学科	108 (56)	40 (20)	119 (58)	64 (19)
	英米文化学科	103 (59)	33 (17)	123 (77)	42 (13)
工学部	社会環境工学科	53 (3)		50 (3)	
	建築学科	71 (19)		79 (19)	
	電子情報工学科	80 (3)		67 (2)	
	生命工学科	67 (13)		61 (12)	
合計		1,452(487)	516(129)	1,572(504)	707(148)
		1,968(616)		2,279(652)	

()は女子学生数

1

2022年、採用はどうなる？

2021年卒は、コロナ禍で混乱

2021年の本学就職状況は、現時点では求人件数9113件（3月31日現在）と、昨年同時期比で15件増加。内定率は90.41%と前年よりも同時期比3.93ポイントダウンとなり（図表2）、前年度に比べ若干低い数値となっており、コロナ禍の影響が少なからずあった印象です。しかしながら学生の進路満足度（図表3）は引き続き高い状態です。

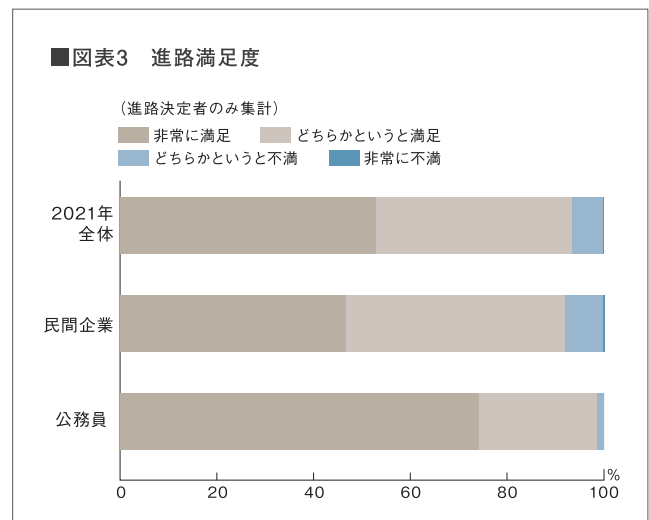
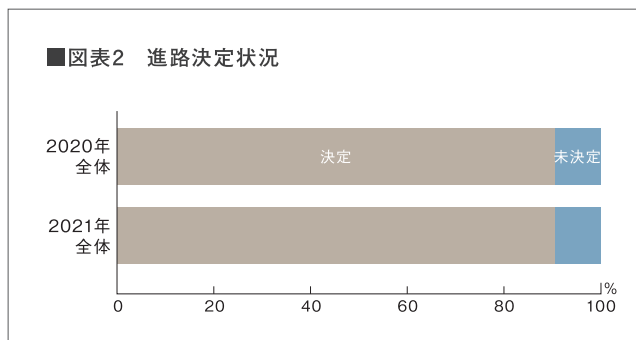
2021年卒の就活はご存じの通り新型コロナウイルス感染拡大、並びにその後の政府の緊急事態宣言発令などの影響により、就活イベントの多くが中止になり、スケジュールも混乱。WEB主体での就職活動を余儀なくされ、初めてのことで戸惑う学生も多くいました。2022年卒に関しては昨年の経験もあり大きな混乱もなく、1昨年と同じスケジュールで進んでいます。説明会や面接もWEBと対面が使い分けられ、WEBの積極活用が新しい就活スタイルとして根付く可能性も出てきました。

企業側の採用数は2021年卒に関してはコロナ禍の影響で採用を減じた企業も多く見受けられ、特にサービス業、運輸、外食、観光、ホテルなどへの影響は大きなものがありました。

その2021年卒に対して2022年卒採用見込みは、株式会社ディスコが行った2月の調査によると「増加する」と答えた企業が15.6%、「減少する」が12.9%。「増減なし」が60.1%となっております。多くの企業が「質重視」を挙げており、実質は厳選採用型が主流との印象です。業種によりコロナ禍の影響も様々、業績により採用に対する姿勢も企業により大きく異なっているのが現状です。

2022年卒は採用チャンス

ここ数年、好景気の影響で新卒採用は企業側にとって必ずしも良い環境ではなかったのですが、コロナ禍の影響で需給バランスに変化が出てきています。今年は、今まで採用に苦しんでいた中堅・中小企業にも優秀な学生を採用できるチャンスとなるのは間違いないでしょう。例年以上に前半だけではなく、後半にも優秀な学生が多数残っている可能性は大いにあります。また、北海道の企業様にとってはWEB面接などのオンライン化は北海道以外の学生を採用するチャンスでもあります。これを機会にWEBによるインターンシップ・説明会・面接への対応などの準備もぜひご検討いただければ幸いです。



2

北海学園大学生 の特徴

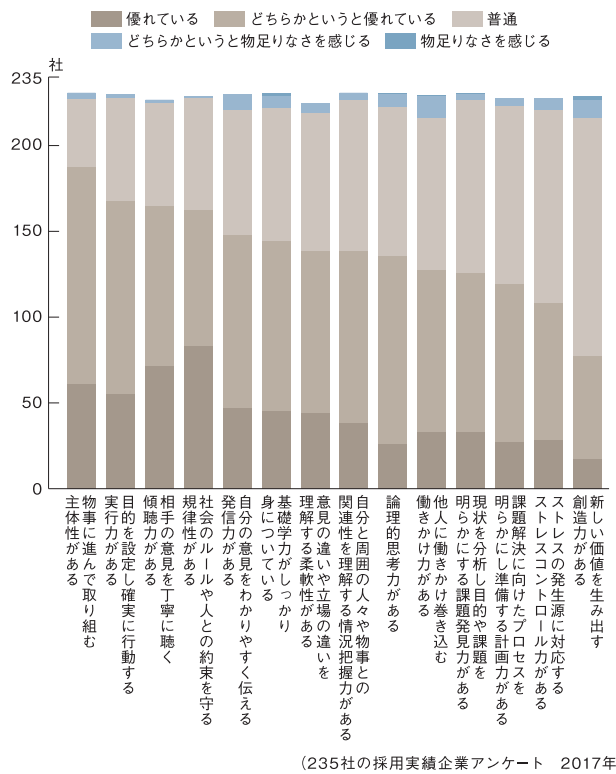
高い基礎学力と多様な専門性 優秀な学生が集まる地域性

本学園は大学院も含めると5学部12学科6研究科を有し、幅広い分野で多様な専門性をもつ人材育成を行っております。道内で唯一の総合私立大学という位置づけのもと、社会に広く貢献できる人材の育成を目指しております。もともと北海道は、地域を愛する気持ちが強く道内で進学し、道内で就職し、地域のために働きたいと思う学生が多い地域です。比較的、公務員など地域のために働きたいと願う志の高い学生が多いのも本学の特徴のひとつです。そのため、大学受験であえて首都圏の大学に入学できるレベルであっても本学園に入学することは決して珍しいことではありません。そういったポテンシャルの高い学生を多数お預かりし、高い専門性を有する人材に育成しているのが本学園です。図表4は北海学園大学の卒業生を受け入れていただいた企業様に北海学園生の印象をアンケートしたデータです。主体性、実行力、傾聴力、規律性などが高く、本学園生の特徴を表しております。

出身大学別北海道の社長数で1位 社会貢献志向と開拓者精神が特徴

本学園卒業生には「社会貢献志向」が高く、「開拓者精神」にあふれ、人のために何か役に立つ仕事（「235社の採用実績企業アンケート」2017年）に就きたいと強く思う学生が大変多いと感じます。その結果として自律心があり自らリーダーシップを取る独立心旺盛な学生が多いのも本学園の特徴です。北海道における出身大学別社長数において、今年も引き続き北海道大学を始め錚々たる大学を抑えての1位（図表5）になっています。これは自由で不屈な「開拓者精神」にもよるところが多いのかもしれませんが。このような人材は企業の中で、自律し、リーダーシップを発揮し、将来の経営幹部や職場のリーダーになるに相応しい人材であると考えます。似鳥昭雄ニトリホールディングス代表取締役会長、バーチャルアイドル「初音ミク」で有名な伊藤博之クリプトン・フューチャー・メディア代表取締役など多くの優秀な経営者が本学園卒業生です。

■図表4 北海学園大学の学生について



■図表5 出身大学別社長数（北海道）

順位	代表者出身校	人数
1	北海学園大学	885
2	日本大学	661
3	北海道科学大学*	489
4	札幌大学	485
5	北海道大学	462
6	北海道科学大学短期大学部	383
7	東海大学	326
8	札幌学院大学	317
9	明治大学	263
10	早稲田大学	262
11	中央大学	233
12	法政大学	225
13	専修大学	220
14	小樽商科大学	201
15	道都大学短期大学部	196

(2020年8月発表 調査対象：北海道内企業10,849人の社長)
(株式会社帝国データバンク札幌支店調べ)

3

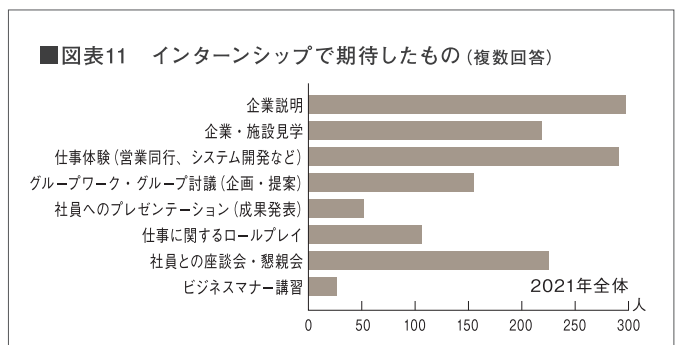
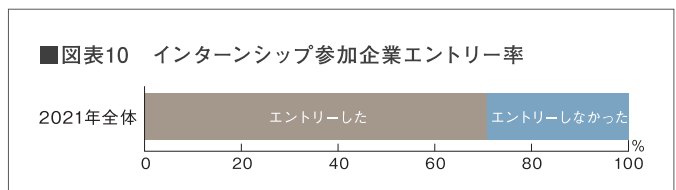
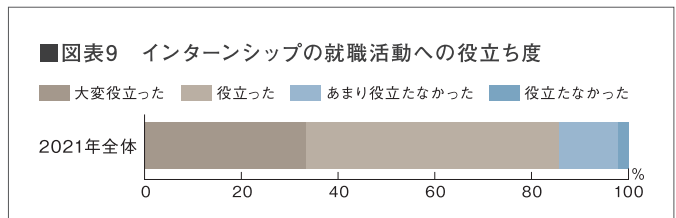
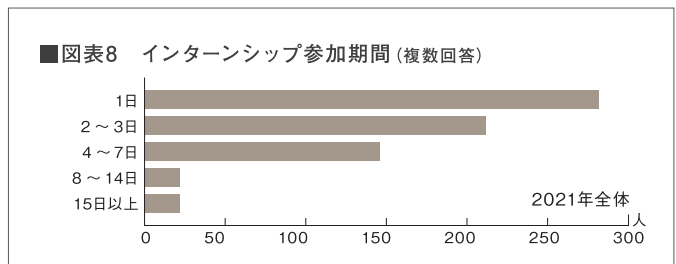
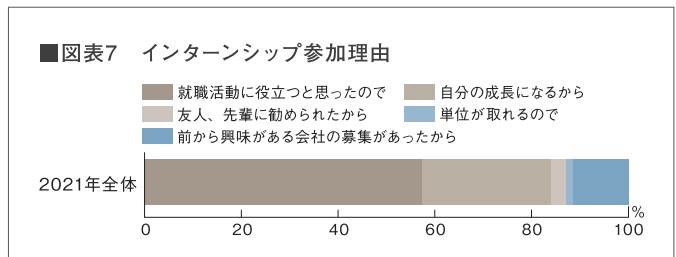
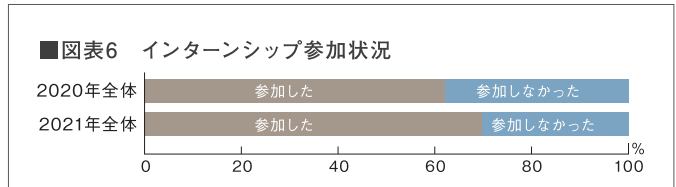
インターンシップの効果は？

インターンシップ参加、昨年比7.7%UP 85.6%が役立った

インターンシップ参加状況のグラフ(図表6)を見ていただくと、昨年に比べ7.7% UPの69.7%の学生がインターンシップに参加しました。これはコロナ禍の影響でWEB参加が中心となった影響で参加しやすかったことに加え、就職に対する危機感もあったと考えられますが、インターンシップの学生間での定着は確かなものとなってきています。図表7の参加理由をみると「就職活動に役立つと思った」が昨年の62.3%から57.4%に若干下がる一方、「自分の成長につながるから」が上昇。就職意識の高い学生が積極的にインターンシップを活用してきていることがわかります。85.6%の学生がインターンシップについて役立った、たいへん役立ったと回答しており、ほとんどの学生が最初は名前を知らない企業に就職していくことを考えると、しっかりと仕事を体験できるインターンシップは、採用上たいへん効果的です。採用手法としてもしっかりと定着してきており、ぜひご利用をお勧めします。

参加企業への エントリー率は70.7%

更に注目すべきはそのエントリー率です。本学園生のインターンシップへ参加した企業へのエントリー率は70.7%にも登ります。参加すれば7割の確率でエントリーしてくれています。インターンシップで多数の学生を受け入れることが企業認知を高め、企業理解、仕事理解を深め、エントリーにつながるという流れがしっかりとあるようです。大手企業、有名企業のインターンシップは人気が高く、参加できない学生も多数存在します。そんな学生の受け皿として、きちんと内容のある仕事理解、企業理解が深まるインターンシップを企画されてはいかがでしょうか？ 昨年はコロナ禍であったにもかかわらず、62社の企業様に「北海学園大学インターンシッププログラム(GIP)」に参加いただきました。どんな内容にすればよいのかなど、内容についてのご相談にもお乗りしております。ぜひ本学園 キャリア支援センターにご相談ください。



(北海学園大学進路プロセス調査2020年12月～2021年2月より)

4

学生は何で 企業を知る？

「大学の合同説明会」「ミナトコム」が 意外にも高い利用率

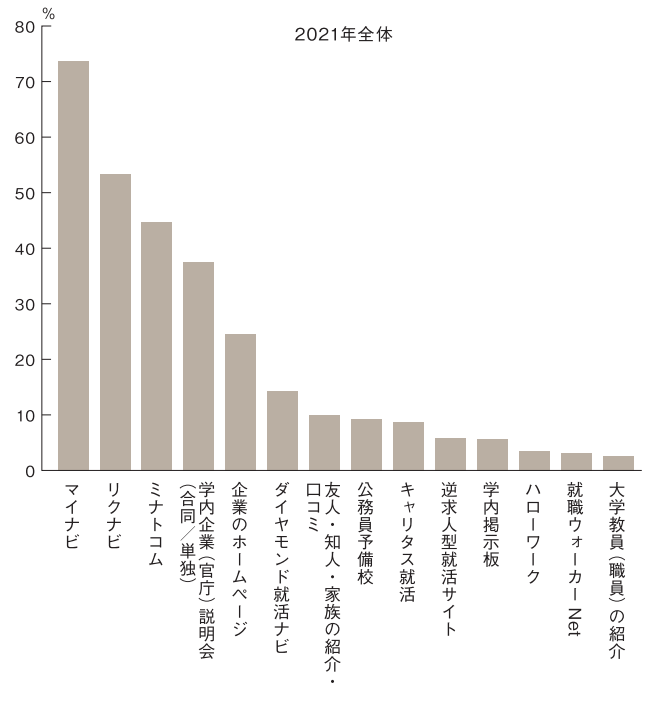
数ある企業の中からどうやって入社企業と出会うのか？本学園の学生の利用頻度の高い情報サイトは「マイナビ」そして「リクナビ」。この2つを主に使っていることがデータ（図表12）からもわかります。もし、就職情報サイト利用ならば、「マイナビ」か「リクナビ」のどちらか一方のみに出すのが費用的にも効率的であると思われる。次に利用度の高いのは「ミナトコム（北海学園大学就職支援ポータルサイト）」、そして「学内企業説明会」。どちらも無料でご利用いただけます。例年、早期は就職情報サイトと並行して大学の合同説明会やミナトコムを利用しているようですが、後半戦はむしろ大学求人票などを中心に活動している学生も多く見受けられます。

学生は企業を知らない。 「紹介」が採用成功の鍵

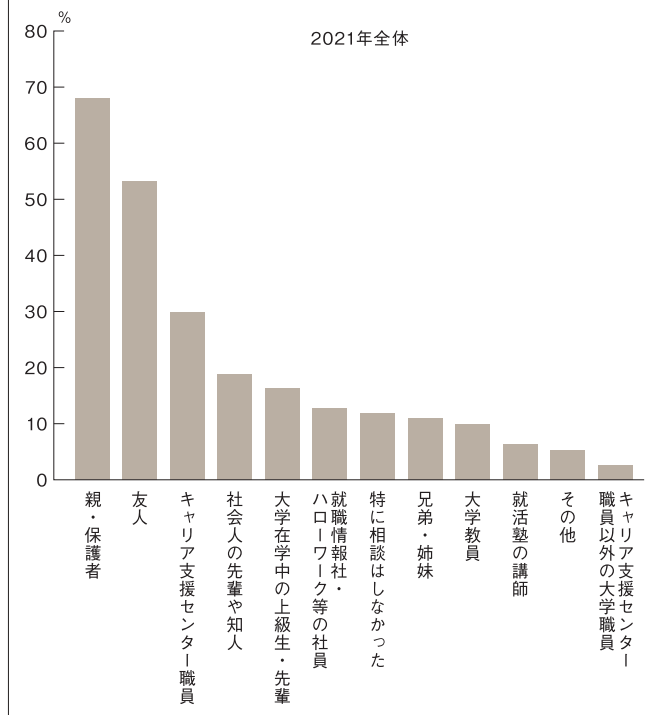
「学生は大企業に行きたがる。中小企業にはなかなか来てくれない」とよく言われます。それは、「学生は社会、業界、企業を知らないのでCMなどで知っている企業しか選べていない」というのが実情でしょう。しかし、すべての学生が「知っている企業」に行けるわけではありません。むしろ多くの学生は結果として、就職活動をはじめまでは「知らなかった企業」へ就職していきます。そしてコロナ禍の影響が残る今年に関してはさらにその傾向は強まると予想されます。

知らなかった企業と知り合うきっかけで良い就職につながる「効果的なもの」は何なのか？それは両者をよく知った「信頼できる人からの紹介」ではないかと私たちは考えます。親や友達、先輩、そして本学キャリア支援センターもそのひとつとして機能していきたいと強く思っております。実際に図表13の就職活動の相談相手でも親、友人に次いで第3位の相談先として上げられています。大学のキャリア支援センターを活用するという方法は低コスト・短期間で優秀な人材採用が可能と、最近見直されつつあります。コストパフォーマンスの高い採用方法の一つとして、北海学園大学への求人をご検討いただければ幸いです。また、次ページにあります学生の動向もご理解いただき、採用に結びつけていただくことを願っております。

■図表12 情報源 企業情報（複数回答）



■図表13 就職活動の相談相手



（北海学園大学進路プロセス調査2020年12月～2021年2月より）

5

学生はいつ どう動く？

早い学生は3年夏休みから動く。
遅い学生は4年10月以降も活動を続ける

本学園生の就職活動は例年スロースタートというイメージをお持ちの企業様もいらっしゃるかと思いますが、図表14のデータからもわかるように合計49.4%の学生がすでに3年生の前期までには卒業後の進路を意識して、インターンシップなどに参加し実質就職活動をスタートさせています。2021年卒に関しては、コロナ禍は企業エントリー開始時期には大きな影響を与えていませんが、エントリー数は若干少なくなっています。例年ですと5～6月に首都圏大手企業、6～7月には道内の大手企業の内定が出揃い、7～8月からは中堅中小企業の採用が本格化、8月以降も学生の活動は続き、公務員試験の結果が出る9月以降も長く活動が続くのが本学園の特徴で、今年も同様の流れが予想されています。企業側から見るといつ求人を出しても採用できる可能性があるといえます。

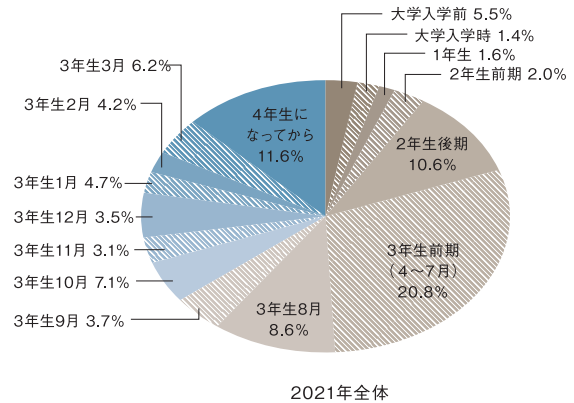
時期別の学生の活動は 大きく3つに分類できる

本学園生は大きく内定時期によって大きく3つのグループに分けられます。1つ目が例年5～6月に就職活動を終了する早期内定グループ。学校からの情報提供などに注意し、キャリア支援センターとも密に連絡を取り合いながら就職活動をすすめる自律的な行動力をもつ学生が多いといえます。このような学生の採用を求めるのであれば早期からの採用活動&内定出しが望ましいと考えます。

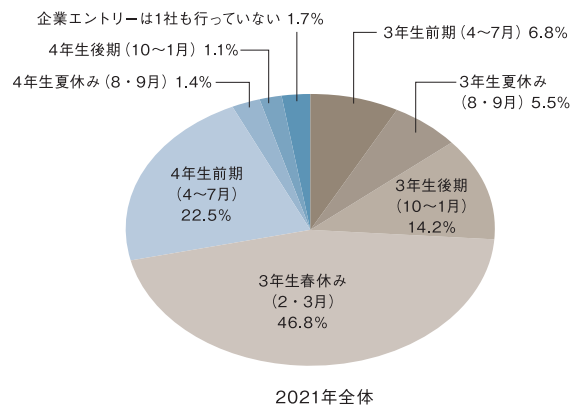
2つ目は例年7月～8月の中期に内定する学生で、早くから活動はしていたものの、早期は大手や憧れ企業を受験、落ちてしまい現実的な方向修正を行う学生。自己分析が不十分で自分に合わない企業を受けていた場合も多く、実力的には大手に受かる力を持った学生も多く存在します。この層を採用するには、例年7月以降の大学への求人票再送付でも採用可能ですが、就職環境次第で採用難易度が変化する可能性もあります。

3つ目が出遅れ&進路修正グループ。スタートが何らかの理由で遅れ早期にはあまり就職活動を行わなかった、もしくは公務員志望していたが残念ながら結果を出せなかった、大学院進学を目指していたが事情で途中から民間就職を目指した、そんな優秀な学生たちが多く存在するのがこのグループの特徴です。

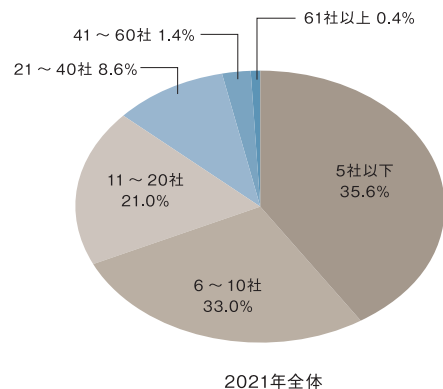
■図表14 卒業後の進路を意識し始めた時期



■図表15 企業エントリー開始時期



■図表16 企業エントリー社数



(北海学園大学進路プロセス調査2020年12月～2021年2月より)

6 企業選びのポイント

就職先企業の決定理由は「規模」や「知名度」は低位

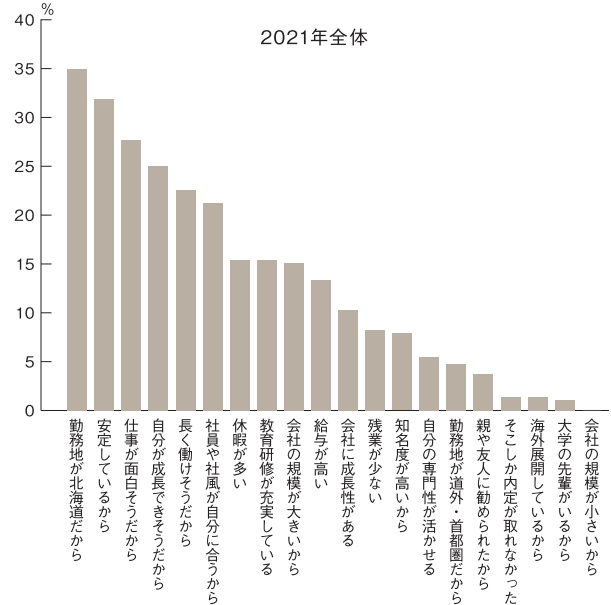
就職先企業の重視ポイントは「勤務地が北海道だから」「仕事が面白そうだから」「自分が成長できそうだから」などが上位は例年どおりですが、「安定しているから」が昨年比+5.1%で2位に、「会社の規模が大きいから」も+3.1%でコロナ禍による不安心理の影響が感じられます。また、「社員や社風が自分に合うから」が+4.5%で6位と正しい企業選びの考え方も進んでいる印象です。「給与が高い」「休暇が多い」などは昨年と比べると減少し、就職の厳しさを実感する学生像を垣間見ることができます。ただ、この点は重視するポイントであることに変化はありませんので平均勤続年数や会社の成長性データ、平均残業時間、平均休日消化日数など条件面などの実績を求人票に表記する効果が大きいことには変わりはありません。

図表18にありますように本学園生に関しては、出身地は札幌が56.0%、道内が98.4%と高く、札幌市内勤務、道内勤務であればその地名を求人票に打ち出すことも効果的です。就職決定社の業種は幅広く、文理で大きく業種は異なります(図表19)。規模に関しては文理ともに大企業から中小企業まで規模にこだわらず就職しています。

前半・後半で有効なアピールポイント

本学園では例年、後半でも優秀な学生が残っているケースが非常に多いのが特徴です。前半と後半では若干、企業選びのポイントも変化します。前半では自律性と行動力など高い能力を持つ学生向けに仕事のやりがいはもちろん、社風や人の魅力をアピールするのが効果的です。実際に社風を感じてもらうためにOBや先輩に会う機会を複数回持つことが採用成功に繋がります。後半の学生にはそれに加え、「札幌市内の勤務地」「お給料」「会社の成長性・安定性」「休日休暇数・有給休暇取得状況」などライフワークバランスに留意したアピールも有効です。このあたりは保護者も気にしているポイントで、後半になるにつれ、学生は少し保守的になるようです。特に採用数の多い場合はそれらの点を前面にアピールすることで間口を広く取り、面接につなげることが採用成功のポイントです。まず会うチャンスを作り、その後、仕事や業界、社風などを理解してもらえるような面接を繰り返す。そんな採用戦術をお勧めしております。

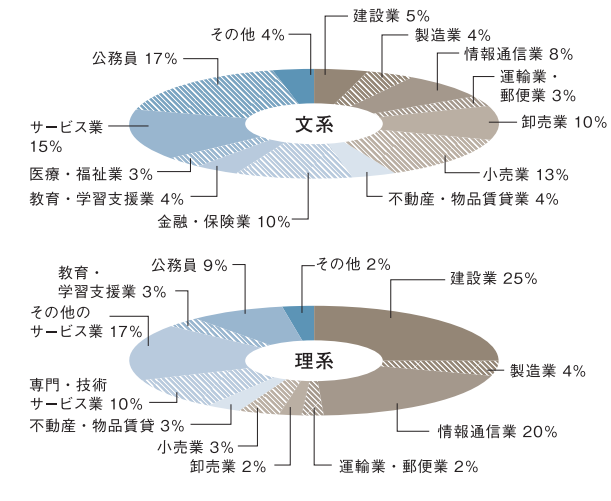
■図表17 就職先企業の重視ポイント



■図表18 出身地別人数

										%	
札幌	石狩	渡島	檜山	後志	空知	上川	留萌	北海道内小計	北海道外		
55.95	10.76	2.75	0.06	3.33	4.61	5.57	1.02	98.40	1.60		
0.77	3.71	4.03	0.45	3.14	1.02	1.22					

■図表19 就職決定社の業種



(北海学園大学進路プロセス調査2020年12月～2021年2月より)

7

内定の出し方 と時期

4月から徐々に上がる内定率 12月以降でも採用は可能

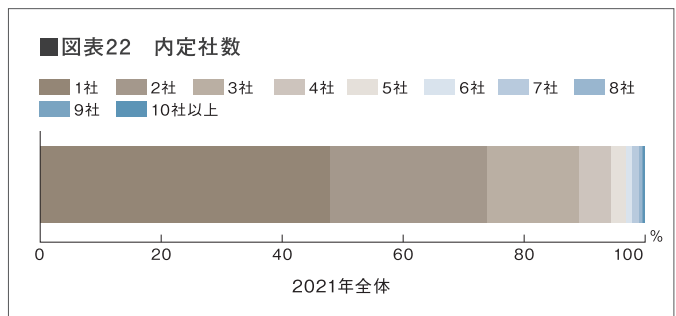
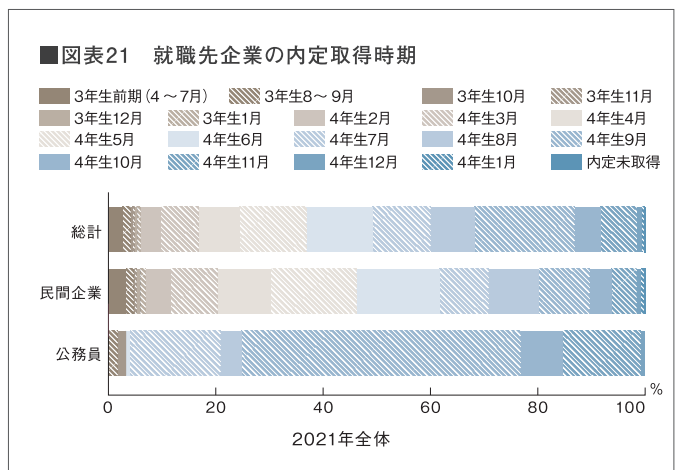
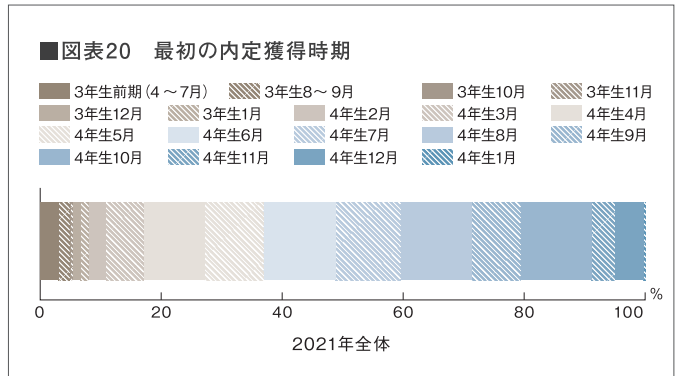
2021年卒は、最初に内定を獲得した日が3年3月までの早期合計で17.1%。4年4月から8月までの中期が54.3%。4年9月以降の後期が28.5%となっております。2020年卒と比べ中期では-14.8%、後期では+12.1%と明らかに最初の内定時期は後ろにずれている傾向です。図表21の最終就職先企業の内定取得時期を見ていただくと、これもコロナ禍が本格化した4月以降は民間では、中期で-10.4%となり後期で+6.3%と遅くなっています。公務員でも中期で-43.8%、後期で+46.8%と決定時期は遅くなっています。

本学園生に関しては例年、4月から6月までが最初の内定のピークとなり、その後も活動を続ける学生は12月までいるのですが2021年卒に関しては例年以上に後期にも進路を決めていない学生が多数いたようです。コロナ禍の影響とみられます。

全体を通じての平均内定数は昨年2.3社に対して2.0社と若干減っておりますが大きくは変化がありません(図表22)。今年は緩やかに2020年卒ベースに戻っていくことが予想されており、内定率も4年生の4月から卒業直前まで徐々に上がっていくものと思われます。従来通り、求人票での採用は後半も含めて十分可能と思われます。

経営者、OB・OGや企業人事。 人の魅力が優秀な人材獲得の鍵

学生は就職活動を通じて、多くの社会人に会い、今まで接することが少なかった新しい考え方、価値観に触れ大きく成長します。企業の見方についても今までの「知名度」や「規模」という見方に加え、「仕事の魅力」や「一緒に働く人の魅力」なども企業選択の重要な要素であることに徐々に気づいていきます。特に内定を出すにあたって、最終的な企業選択の鍵をにぎるのが面接で会う方々、相談相手になってくれるOB・OG、企業人事などの人の魅力です。もちろん経営者の魅力については言うまでもありません。楽しそうに笑顔で働いている人、企業から高く評価されてやりがいを持って働いている人から話を聞くことは、学生にとって「こんなふうになりたい」と大きく心が動く瞬間です。ぜひ本学園の学生に貴社の「若手NO.1社員」を会わせて話を聞かせてあげた後に内定を出すようお願いいたします。



8 内定辞退の防ぎ方

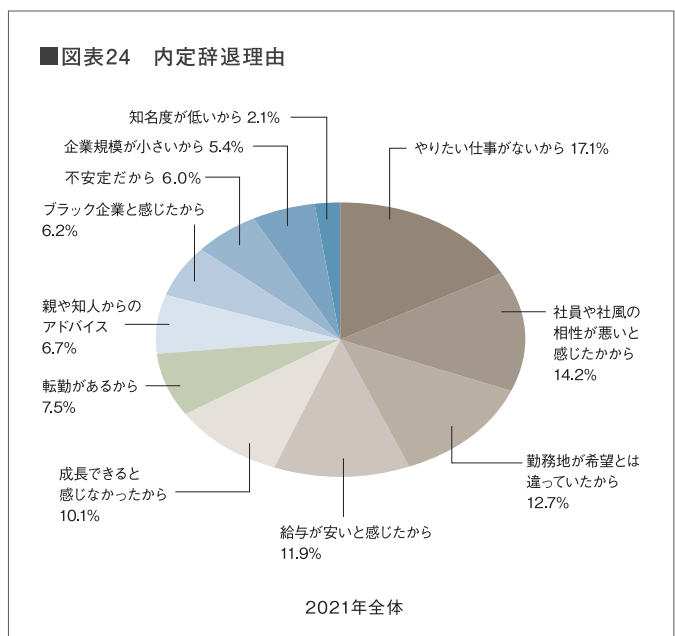
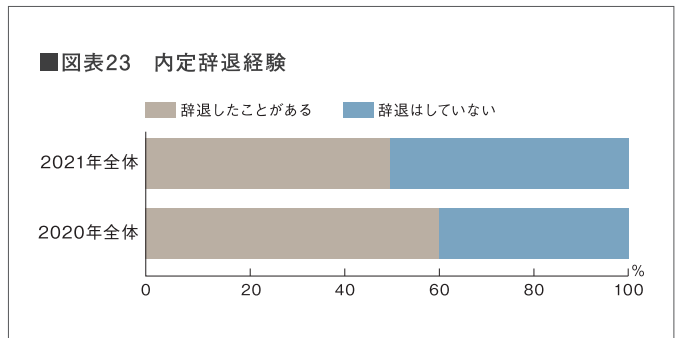
約5割の学生は 内定辞退経験がない

内定辞退経験(図表23)は2020年卒に比べ約10%低下しました。コロナ禍による需給バランスの変化と学生の心理的な影響かと思われます。本学園の学生の49.3%は、内定辞退経験はない、つまり1社決まったらそこにいくという学生が半数ということです。

内定辞退理由(図表24)のトップは「やりたい仕事がないから」(17.1%)、は昨年同様ですが辞退理由の2位は「社員や社風の相性が悪いと感じたから」(14.2%)となりました。これまで以上に社風や社員の方を見て企業を選択する学生が増えてきているようです。これは離職率や入社後のパフォーマンスなどを考えれば企業、学生の双方にメリットがあることであると考えられます。続いて「勤務地が希望とは違っていたから」(12.7%)ですが、本学園生は北海道内での就職にこだわる学生も少なからずいます。内定前の勤務地のすり合わせは内定辞退を防ぐうえでも重要です。

内定辞退を防ぐ 内定の出し方とは？

内定辞退を防ぐ方法に王道はありません。まずは内定を出す前によくコミュニケーションを取り、応募者の希望をよく聞いてから条件を突き合わせた後に内定を出すということです。特に、勤務地、お給料、残業時間など条件面は他社と比べやすいために重要です。学生の条件面の本音を聞き出すことが内定辞退の回避につながります。実際には明確な決め手がなく、迷っている学生がほとんどです。そんな学生には、企業側が「なぜその学生を採りたいと強く思っているのか」という理由を強い気持ちを含めて伝えることで学生の気持ちを動かすことが可能です。また、面接回数は必ず、複数回設定し、人事だけではなくOBや関連セクションの先輩などとも話せる機会を内定前に設定することも、内定辞退防止には有効です。こんな時期なので対面では難しい場合はWEBでも構いません。内定後も様々な理由をつけて、できれば定期的に会食や面談する機会を設けることはとても効果的です。手間はかかりますが、コミュニケーション量を増やすことこそ内定辞退防止の近道です。選考過程がWEB化しています。コミュニケーション量の低下が内定辞退を引き起こさないよう十分ご注意ください。



9

採用できる 求人票とは？

求人票無料公開、ネットで登録可能

本学園に求人票をお送りいただければ学生に公開いたします。また、2021年3月卒以降を対象とする求人票は、(株)ディスコにより運営・管理されておりインターネットを使った「学校向け求人情報配信システム(キャリアス UC)」を利用しインターネット上に公開することも可能です。サイトよりご登録いただければ幸いです。

キャリアスUC <http://uc.career-tasu.jp/>
 詳しいご利用方法につきましては下記にお問い合わせ下さい。
 株式会社ディスコキャリアスUCカスタマーサポート
 TEL 0120-551-652 E-mail: uc-corp@disc.co.jp

もちろん紙の求人票およびメールでの求人票送付も受け付けております。書式は任意で構いませんが、本学園所定の求人票は下記本学園ホームページからダウンロードも可能です。

本学園ホームページ
<https://www.hgu.jp/career/for-recruiters.html>

求人票の書き方で効果はアップする

下記に簡単に「効果の上がる求人票記入のポイント」をまとめましたので参考にいただければ幸いです。求人票をお送りいただく際、一緒に社内風景の写真やOBリスト、1日、1週間の具体的な仕事内容がわかるような資料、採用パンフレット、採用HPのURLなどありましたら添付いただければより効果が上がるものと考えます。学内での合同会社説明会は毎年3年生の3月から4年生の10月までに開催しております。年間500社以上の企業にご参加いただければ10,000名以上の学生が参加。学生と直接コミュニケーションをとれる機会として大変好評を得ております。受付はメールとお電話にて承っております。企業様からの推薦依頼につきましても随時受付を行っております。また、ターゲットを限定した学生へのメールでの企業採用情報、急募情報配信も行っております。お問い合わせください。

末筆にはなりましたが、貴社の採用のご成功をお祈りしております。

■図表25 効果の上がる求人票

2022年卒 求人申込書

SAMPLE

<p>北海道大学キャリア支援センター 北海道前科大学キャリア支援センター 青少年雇用情報シートのご記入も併せてお願い致します。</p>		<p>学校記入欄 郵便・来学 月 日 求人番号</p>	
<p><事業内容> 配属予定部門の業務内容、商品・サービス内容がわかるよう具体的に記入下さい。</p>	<p>フリガナ ホッカイクケンシヨウジカブシキガイシャ (企業名) 北海学園商事株式会社 所在地 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 〒062-8605 代表者 北海太郎 URL http://hgu.jp/career/offers/ 事業内容 主に海産物の輸入販売・加工。海外から海産物を買付け国内、主に北海道内の百貨店、卸売業者、スーパーに販売。主力商品はベーリング海のエビとタコ。円高の影響で近年年間増収増益を続けています。新規事業として直営店事業に着手。</p>	<p>創業 2001年1月 設立 2001年1月 上場区分 未上場 資本金 1000万円 年商 480,000万円 従業員数 男(32)女(22)計(54)</p>	<p>〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 北海学園ビル5F TEL: 062-1111-1111 FAX: 062-2222-2222 E-mail: jin@hokukaizakusensyu.co.jp 採用担当部署 人事部 人事課 採用担当者 学園 花子(入社4年目マネジャー) 志募方法 大学就職部・キャリアセンターを通して推薦者を面接。興味ある方は各大学の就職部キャリアセンターにご相談下さい。</p>
<p><PR情報> 社風や理念、大切にしている考え方など会社の雰囲気やわかるような情報を記入下さい。どんな人に来て欲しいのか求める人物像などもご記入いただくと効果的です。</p>	<p>本社 札幌 営業所 東京、フアトル、ロンドン 主要取引先 ○○百貨店、○○水産、ABC商事、○○グループ、北海道庁ほか</p>	<p>売上構成 水産事業 15% 加工品事業 55% 輸入食品事業 30% PR情報 海外に行くことも多い仕事。ベーリング海の荒波の中買い付けを行うことも!誰とでもすぐに仲良くなれるような人が向いています。</p>	<p>採用形態 初 意 北 北 前年採用実績 従業員数 前年採用実績 従業員数 男(1)女(3)計(4) 男(0)女(1)計(1) 男(1)女(2)計(3) 男(1)女(1)計(2) 男(2)女(5)計(7) 男(1)女(2)計(3)</p>
<p><募集人員> 職種別、事業部門別内訳があればそれもご記入下さい。予定で構いません。</p>	<p>募集人員 営業職3名 企画職(新規事業担当)1名</p>	<p>勤務予定地 札幌市内 勤務時間 9:00~18:00(残業は週2回2時間程度) 休日 完全週休2日制(年間休日120日(有給取得率87%)) 教育・研修制度 合宿新人研修4日間 1年目研修、3年目研修 英会話教育支援制度あり</p>	<p>基本給 185000 手当 25000 合計 210000 昇給 年(1) 回約(7000~25000)円 賞与 年(2) 回約(45万~75万)円</p>
<p><職種> 単純に職種名ではなく、具体的に毎日どのような仕事をするのか具体的にお書き下さい。</p>	<p>試験内容 面接2回(人事・社長) ●適性試験 ●グループディスカッション ●OB・OG質問会</p>	<p>提出書類 履歴書 ●健康診断書 ●成績証明書 ●卒業見込み証明書 ●自己PRと志望動機</p>	<p>希望学科 <input type="checkbox"/> 経済学部 <input type="checkbox"/> 経営学部 <input type="checkbox"/> 文学部 <input type="checkbox"/> 法学部 <input type="checkbox"/> 工学部 <input type="checkbox"/> 農学部 <input type="checkbox"/> 芸術学部 <input type="checkbox"/> 看護学部 <input type="checkbox"/> 歯学部 <input type="checkbox"/> 薬学部 <input type="checkbox"/> 獣医学部 <input type="checkbox"/> 工学部 <input type="checkbox"/> 農学部 <input type="checkbox"/> 芸術学部 <input type="checkbox"/> 看護学部 <input type="checkbox"/> 歯学部 <input type="checkbox"/> 薬学部 <input type="checkbox"/> 獣医学部</p>
<p><勤務予定地> 具体的に記入ください。札幌市内の場合は特に効果的です。</p>	<p><勤務時間> 残業や休日出勤につきましてもどのような頻度なのかをご記入下さい。</p>	<p><休日> 有給休暇の取得状況などもお書きくださいと効果的です。</p>	<p><寮宅宅> 間取りや場所なども付け加え下さい。</p>
<p><備考> 希望される学部学科、専門性、語学力、研究内容などありましたら具体的に記入下さい。また、直近の会社説明会の日程など決まっていたらご記入下さい。</p>	<p>海外でのお仕事がありますので英語に興味のある方を希望します。(情熱があれば現在の英語力は問いません)経済経営学部はもちろん、英文科も大歓迎。理系の方も是非応募をお待ちしております。</p>		

■図表26 就職関連スケジュール

就職 支援 関係	4月1日(木)	「成績証明書」「卒業見込証明書(工学部)」発行開始
	4月上旬	2023卒対象 第1回就職ガイダンス(就活スケジュール)
	5月上旬	「健康診断証明書」発行開始
	6月1日(火)	「卒業見込証明書(文系学部)」発行開始
	6月上旬	2023卒対象 第2回就職ガイダンス(就職サイト登録)
	夏季休業中	インターンシップピーク(3年生)
	9月下旬	2023卒対象 第3回就職ガイダンス(大学への進路希望届出)
	10月予定	2022卒対象 学内合同企業説明会 ※約80社
	11月下旬	2023卒対象 第4回就職ガイダンス(合同企業説明会案内)
	11~2月	2022卒対象 学内業界研究会・学内OBOG訪問 ※約100社
	2月中旬	2023卒対象 第5回就職ガイダンス(内定後の手続き)
	3月上旬	2023卒対象 学内合同企業説明会 ※約400社



新卒大学生 採用 DATA BOOK 2022

北海学園大学 キャリア支援センター

TEL : 011-841-1161 FAX : 011-824-3141

Mail : syusyoku@hgu.jp

<https://www.hgu.jp/corporate/>

豊平キャンパス(文系)

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号

山鼻キャンパス(理系)

〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目1番1号

ご意見お寄せ下さい

採用のご相談、ご意見、お問い合わせなど企業様の声をお聞かせ下さい。上記TEL、FAX、Mailにて、いただければ幸いです。